

□ 要請番号 (JL52416B50)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マラウイ	A101 コミュニティ開発		グループ型	交替2代目	2年	・2017/1・2017/2・2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

男女平等・児童・障がい者・社会福祉省

2) 配属機関名 (日本語)

ムワンザ県コミュニティ開発局

3) 任地 (ムワンザ県ムワンザ) JICA事務所の所在地 (リロングウェ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はムワンザ県の地域開発を担う担当部署として、県の他の担当部局と協働し、地域社会の問題解決及び発展のため業務を推進している。24区ある管轄地域を7名のスタッフで担当し、地域能力開発、生計向上活動支援、女性と子供の生活・権利向上支援、家庭経営・栄養改善指導、HIV/AIDS予防啓発、成人識字教育等幅広い分野の支援プログラムを実施している。年間予算は約120万円と十分ではない。2015年1月に1代目のJVが赴任し、現在活動中である。また、他県のコミュニティ開発事務所にもJVが派遣されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では担当する管轄地域に普及員を配置し、コミュニティの人々に対し、地域住民能力開発、生計向上活動支援、女性と子供の生活・権利向上支援、家庭経営・栄養改善指導、成人識字教育等の幅広いプログラムに取り組んでいる。活動予算の制約が厳しい中、村落部に配置されている普及員の役割は大きく、地域のニーズを捉え、支援することが求められる。派遣されたボランティアも配属先の一員として、配属先が実施しているプログラムのサポートおよび質の向上のためのアドバイスや提案等の取り組みが期待されており、自らもコミュニティへ出向き支援を行うことが求められる。ボランティアの日本で培った知識や経験から、同僚普及員及び対象となるコミュニティの人々と共に地域開発に貢献することが期待されている。前任者のJVは、他事務所職員とも協働し環境教育に係る活動等も行っている。引き続き継続的な支援を必要とし、同後任要請へと至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 対象村の生活状況を調査する
- 配属先の行っているプログラムの実施、サポートおよび改善提案(すべてのプログラムを網羅する必要はない)
- 小規模ビジネスグループに対するビジネス全般的なアドバイス(販路、品質、付加価値等)
- コミュニティグループに対する生計向上及び生活改善支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

所長 男性 40代 1名
地域開発普及員 6名(男4名、女性2名)
20代から50歳 高卒から短大卒程度
活動対象者 管轄地域の農民グループ
※必ずしも常に同僚と一緒に巡回などの活動が出来るとは限らない。

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（10～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（不安定）

【特記事項】

専門知識や技術は不要であるが、ファシリテーション能力やマネジメント能力等を活かした経験があるとよい。明るく積極的に人と関われ、指示を待つのではなく、自ら行動、提案できるような人は向いていると思われる。